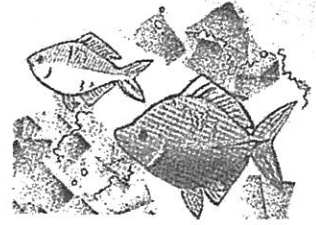


い〜わ

河内の風



DECEMBER 2007

No.30

環境アニメティッドやお 広報委員会 発行

CONTENTS

今月の写真

1

いきいき八尾環境フェスティバル
2007 開催のお礼
スキです。高安山「なんでやる」

2

広がる広報の輪

3

環境アニメティッドやお情報

4

高安山自然再生定期活動

高安山で綱引き大会!?

「ツタの除去できれいにさっぱり」

昨年9月から始まった高安山での里山・里池整備活動。今月中腹にあるフィールドで活動をしました。シバとツタで山肌一面が覆われていました。そこでツタの綱引き大会が始まりました。

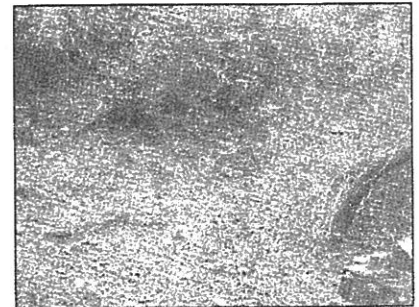


←大勢で
ツタを引っ張る。

里山の自然を相手に、みんなでツタを引っ張りました。
みんなの協力で、1時間半ほどできれいに除去ができました。
みんなでやれば、里山整備が進みそうですね。

↓ ツタを除去する前 (Before)

↓ ツタを除去した後 (After)



URL <http://www.eco-ani-yao.org/>
E-mail eco_ani_yao@hotmail.com

いきいき八尾環境フェスティバル2007 開催のお礼

いきいき八尾環境フェスティバル2007も、皆様のご協力を頂き盛況の内に終了することができたことに厚く御礼申し上げます。環境問題は、市民、事業者、行政の全てが一緒になって取り組まなければなりません。環境アニメイティッドやおは、地域における環境への取組みの要としての高い志と気概をもって、環境に関する地域での連携を積極的に進めてまいりました。いきいき八尾環境フェスティバルも回を追うごとに参加者も内容も多彩になってきており、参加者同士の交流も深まりつつあります。今後、諸団体の自主的な環

境活動が多く地域で年間を通じて行われ、大きな成果を生むことを期待するとともに、当会としましても出来る限りのご協力をさせて頂きたく思います。そして、このフェスティバルがそれらの活動の集大成を示す場として位置づけられる事を願っています。

いきいき八尾環境フェスティバル2007実行委員長
環境アニメイティッドやお副代表
美馬 徹

連続掲載

Vol.6

スキです。高安山 「なんでやろ」

10月7日(日)、高安山フィールドワーク(高安山自然再生定期活動)がありました。いつも間伐などの里山整備活動をする「古墳広場」に下りました。その道で山本さんが「こんなん落ちてた」と小さな古銭を拾ってこられました。半分に割れてしまったそうです。何やら字が書いてありますが読めません。調べてくるようにと預かってかえました。帰宅して虫眼鏡でみると「寛永通宝」とあります。「ほんまもんかな?」

八尾市立歴史民俗資料館で調べてもらい、次のように回答をもらいました。

「寛永通宝は現在の茨城県水戸でつくられたのが始まりで、明治初年まで、わが国の貨幣として全国的に通用した。鑄造時期や鑄造地によって銭の大きさや書体に変化があり、その種類は膨大である。鑄造地は水戸のほか江戸鳥越、近江坂本、仙台、三河吉田、越後高田、備前岡山、長門赤村、信濃松本、駿河井之宮、同沓谷、江戸亀戸、京都、佐渡相川、摂津難波、山城伏見、紀伊中之島、摂津加島などなど、まだまだ挙げられる。また、材

質も銅製・鉄製の別があり鋳物の含有量なども分析していくと大きな違いがあるかも知れない。

今回発見の寛永通宝は、半分に割れ、全体に劣化していてよく観察できないが、いくつかの点を指摘しておきたい。成分分析(4000円ほど)をすれば、すぐ答えがでるが材質はいまのところ不詳である。

大きさは径約2.2cmで裏面の凹凸が少なく文様がわかり辛いタイプである。文字で最も特徴的なのは、永の一画が斜め左に入り二画目と繋がっているタイプで、寛保備前長崎所鑄銭に近いが、通のしんにゅう部分が違うようだ。以上産地時期を特定するに至らなかったが、更に詳しく検討するならば、貨幣コレクターによる必要であろうとのことです。

地主さん以外には歩いた人はいないだろうと思われるあんなところに、どうして落ちていたんでしょうか。「なんでやろ?」

(TKYSBB)



実際に拾った貨幣(鉛筆でかたどる)

広がる広報の輪

—ご掲載いただきまして、ありがとうございました！—



口笛世界一が八尾に 法蔵寺で環境音楽会

20日に開かれた「第1回環境音楽会inややおやまんねき演奏会」(主催 環境アニメティッドややお)で、口笛の世界チャンピオンが登場、その演奏を披露した。翌日のいきいき八尾環境フェスティバルのプレイベントとして、法蔵寺(郡川)の本堂で行われた。古畑祥が数多く発見さ

八尾で根付く環境活動 環境フェスティバルを開催



↑ 河内新聞 (一部抜粋)



いきいき八尾環境フェスティバル

2007

「環境アニメティッドややお」が主催する「いきいき八尾環境フェスティバル」が、20日(土)八尾市郡川町の法蔵寺(郡川)の本堂で開催された。当日は、口笛の世界チャンピオンが登場し、その演奏を披露した。また、環境フェスティバルのプレイベントとして、法蔵寺の本堂で行われた。古畑祥が数多く発見さ

←↑
八尾タイムズ
(一部抜粋)

産経新聞

八尾で20日、環境音楽会に出演

「口笛が響きを響かす」
徳岡さんは大阪茨山出身。幼い頃から口笛を吹くのが好きで、「11歳の時に口笛を吹く生活するようになった。中学時代の恩師から口笛の全国大会があることを知られ、全日本口笛音楽コンクールに出場。準グランプリに選

楽器と競演

「現在、関西学院大学で学ぶ傍ら、老人ホームや小学校などでも音楽活動を行っている。今回の演奏会では「信濃大鷹」や「赤とんぼ」のほか、ギタリストの曾井裕之さん、バイオリニストの安本文子さんと「千の風にな

↑ 産経新聞
開催前に掲載いただき、申込が殺到！
おかげさまで、音楽会は大盛況に開催することができました。



八尾で根付く環境活動

2007

↑ 東大阪新聞

自然環境と暮らし

環境フェスティバル

2007

↑ 市政だより
八尾市役所の庁内連携によるご協力で、市政だよりに掲載いただきました。

環境アニメイティッドやお 情報

＜いきいき八尾環境フェスティバル2007
第4回 実行委員会＞
12月5日(水) 18:30～
八尾市役所本館6階大会議室
環境フェスティバルのまとめと次年度の展望
を予定

＜アクティビティーグループ(AG)・広報委員会＞
自然環境 AG
12月18日(火) 18:30～
八尾市役所本館6階604会議室

＜高安の森 自然学校＞
12月22日(土) 10:00
近鉄 服部川駅前公園集合
救急法の講習・野外ゲームの実施・ツルを使っ
た工作づくり(カゴづくり)

＜高安山自然再生定期活動＞
2008年1月13日(日) 10:00
近鉄 信貴山口駅集合
里山整備として、間伐と間伐をした樹木の枝払
い、下草刈りを行う予定です。

＜FM ちゃおでの放送＞
12月24日(月) 12:00～12:45
(再放送 19:00～19:45)
情報プラザやお FM79.2MHz

協議会の設立から今月で
丸3年になりました！
今年も1年、ありがとう！



★ 広報委員からのひとこと ～1年間をふりかえって～

環境問題をめぐる汗かきながらの取り組み
その進展状況、自然(生態系)と地域生活の
関わりをピックアップする広報活動は3年
になります。さらに豊かな内容にしようと、広
報委員を募集します。(東郷 久)

1人でも多くの人に「い〜わ河内の風」を
読んでもらいたいと、読みやすい記事の工夫
に心がけてきました。同行取材をする中で活
動にも参加して、環境問題に触れる機会がで
きたのは大きな収穫です。(奥本陽子)

この1年ほどで「い〜わ河内の風」の
緑色の用紙にも親しみがわき、紙面の構
成も読んでいただきやすいように試行
錯誤してきました。

そして、ついに取材用のデジタルカメ
ラを購入。今まで以上に写真を活用した
り、連載記事「スキです。高安山」が
No.24号からスタートするなど、充実
した紙面になってきたと思うのは、ボク
だけでしょうか？(山本直弘)

「1年を振り返って…? 困っちゃったなあ。だって、広報委員会に参加したのは3,4回だけだし、取材に出かけたことだって1度もなかったんだもん。だから私個人としては、「振り返る」なんてできないのよねえ。

でもねCANとしては、うちの奥本さんがちゃんと広報委員の役目を果たしてくれてたから、まあ、グループとしての役目は果たしたんじゃないかしらん。彼女はほんとによくやりました。奥本さん、ありがとう！これが私の感想です。」

(市民ネットワークグループCAN 本田恵美子)

編集に明け暮れた1年。でも広報委員が「原稿を書くのが楽しい！」という嬉しい感想！(涙)
今年1番の収穫でした。来年は、さらに楽しい広報の輪を広げていきたいです。(事務局 新福 泰雅)